

ながた候補 寒風の中、街頭で訴え



14日、門司区を宣伝カーによる街頭演説がスタートしました。ながた候補を先頭に運転手は若松区の川上さんとこれから候補者カー専属運転の中川陸さんが参加。また事務所スタッフに新しく入った鏡凌我さんも一緒に乗車しました。

この日は、急激な冷え込みで海風がつよくて大変な中、はじめて宣伝に参加した鏡さんは、「現場に出てやるのは楽しい、でも門司は寒い。候補者の演説は力強くて勉強になった」と語っていました。

要求を出し合い、ながたさん応援の輪を広げよう！ 八幡東区学習決起集会

15日、八幡東区民の会は、「私たちの要求を出し合い、世論を広げる力を高めましょう」と呼びかけて、学習決起集会が八幡大谷市民センター+++で開催され29名が参加しました。

八幡民商会長の山下さんのあいさつでは始まり、市長選挙の現状とながた市長実現による市政転換の意義について、荒川徹市会議員団団長が講演を行いました。

新婦人の安達さんは「生活の困った声を解決するのが政治なのにそうになっていない」。民商の末永さんは、「インボイス導入に反対は永田さんだけ」。八幡原水協の三崎さんは、「平和予算をふやして、平和行事を増やそう」。年金者組合の高橋さんは、「年金引下げがはじまって6.7%減。年金増額の要求を国に突きつける取り組みに変わった。補聴器補助購入助成の実現を」。学校給食の前田さん



は、「給食費の無償化で、学校給食の大切さ」とそれぞれ要求と決意が語られました。ながた候補は、子どもが小さいとき学校給食や保育所の民営化反対に保護者のみなさんと一緒に運動をしてきた経験を語り、市民の声を活かして、暮らしを応援する市政へ変えるチャンスと訴えました。八幡東区民の会は、八幡東区中央町地区「市営駐車場」跡地に、市民センター・保健所の開設を求める署名の取り組みも進めながら市長選をたたかいます。

若松 「給食費をタダにする」…「マジで!？」



15日、ながた候補は、若松区で活動しました。浜町3丁目公園で遊んでいた子どもたちに「学校給食をタダにするよ」と話しかけると、「マジで～」と反応が返ってきました。また、2丁目の公園では散歩中の高齢者の方に「補聴器購入への助成制度と高齢者乗車券の実現」を訴えました。